



H29 チャレンジ! グリーン活動

省資源・省エネルギー推進コース

三豊市立比地小学校 児童会

比地小学校全校児童154名、中心となって活動するのは児童会5名。どの学年も元気いっぱい勉強や運動、様々な行事に取り組んでいます。比地小学校児童会の伝統にもなっている「アルミ缶・エコキャップ回収」。アルミ缶の収益金で地域の施設に有効なものを贈りたいと考えています。また、今年度は、新たに「牛乳パック回収」も活動に加えました。

目標

再生資源を集めて、有効なものに換え、地域の人に役立ててもらおう。

指標

年間、アルミ缶1,200kg エコキャップ35,000個 牛乳パック3,000枚を集める。

活動の様子

- 毎週水曜日の集団下校の時に、アルミ缶やエコキャップ回収の呼びかけをしています。
- 今年から、牛乳パックの回収にも取り組みました。毎週木曜日には、早く登校し、全校生が持ってきたアルミ缶やエコキャップ、牛乳パック、スマイルアフリカの靴を児童会役員が集めています。
- 児童会役員は、エコキャップの個数やアルミ缶、牛乳パックなどの回収状況を全校生に報告しています。
- 牛乳パックは、多くの家庭から集まり、各学期に1回、高瀬中学校に届けています。
- 今年は「四国エコテック工場」に行き、エコキャップの再利用の様子を見学し、全校生にも報告しました。



高瀬中学校のエコ委員会のみなさん、比地小学校で集めた牛乳パックを届けにきました。よろしくお願ひします。



ぼくたちが集めたエコキャップが、ペレットに再利用されることがよく分かりました。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・アルミ缶やペットボトルのキャップを持ってきてくれた児童には、児童会役員が考案したキャラクターの「ありがとうカード」を贈ったり、全校生に名前を紹介したりした。
- ・今年から、高瀬中学校が集めている牛乳パックを小学校でも集めて、中学校に届けるようにしたことで、中学校に通っている生徒がいない家庭の牛乳パックもリサイクルすることができた。
- ・2学期からスマイルアフリカの靴の回収にも取り組み、76足回収できた。

目標の達成度

<牛乳パックの回収>	約 2,600枚	回収率・・・ 87%
<アルミ缶の回収量>	約 1,320kg	回収率・・・110%
<エコキャップ回収量>	約53,974個	回収率・・・154%